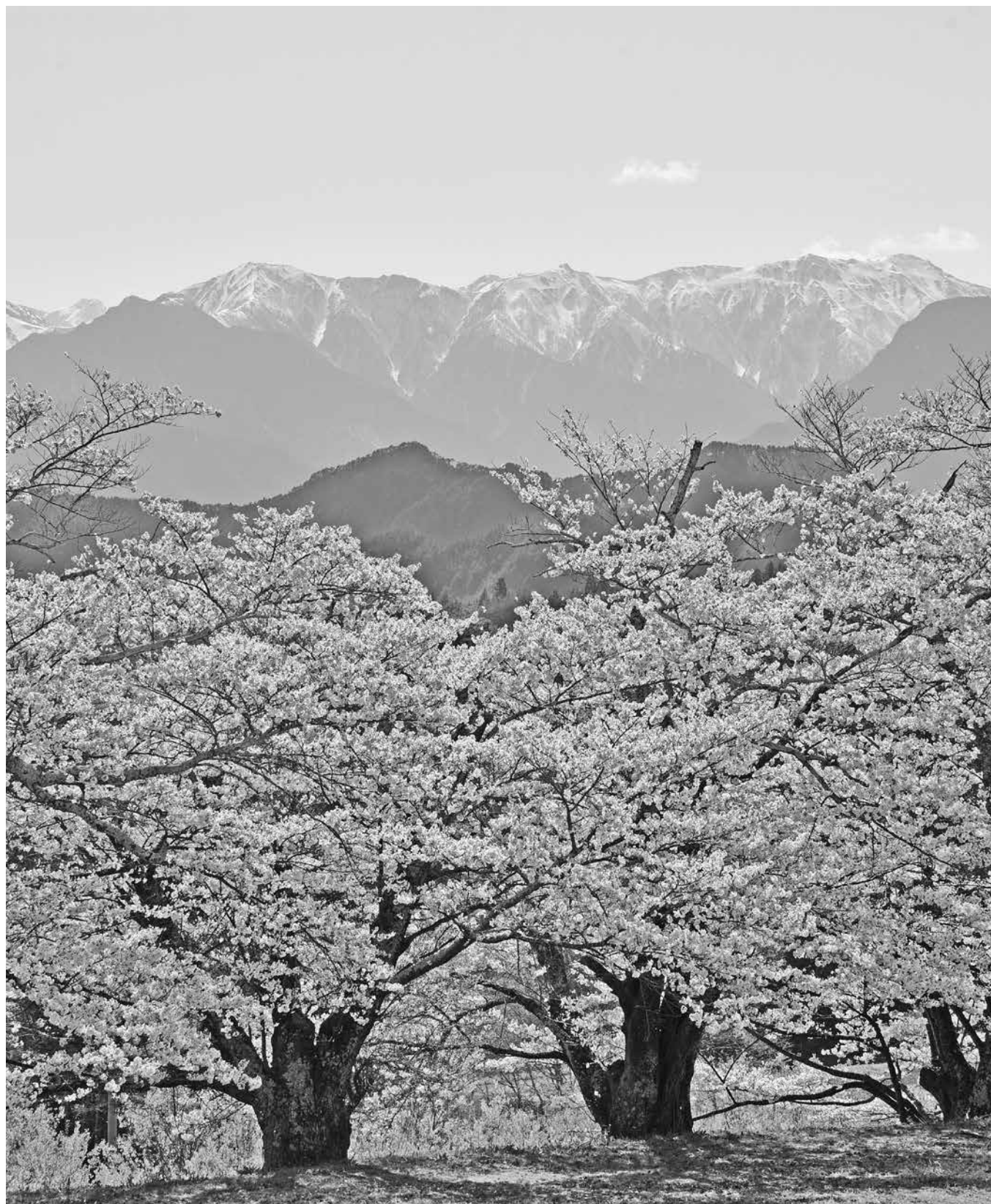


館報

# おみ

4月号  
No.673

2023. 4.25 (令和5年) 編集と発行／長野県東筑摩郡麻績村公民館  
TEL 0263-67-2240



▲残雪の山々と満開の桜 ～旧日向小学校校庭から～ (4月10日撮影)

# 春の人事異動

## 麻績小学校

### 〈転入〉

伊藤 尊夫 塩尻市立片丘小学校より

臼井 育子 塩尻市立桔梗小学校より

加藤 紗絵 御代田町立御代田南小学校より

小松 誠 生坂村立生坂小学校より

宮田 真央 御代田町立御代田北小学校より

矢花 真央 朝日村立朝日小学校より

### 〈転出〉

佐々木英明 伊那市立手良小学校へ

草間 隆志 木曾町立開田小学校へ

下寄 優香 長野市立第一学校給食センターへ

### 〈退職〉

井口 敦正 引き続き麻績小学校勤務

石川菜穂子 一志久美子

小林 大茂 新海 知子

中村 美幸

廣間 優子

宮下 千鶴

松本 直美 安曇野市立穂高北小学校へ

望月 省吾 長野市立広徳中学校より

## 筑北中学校

### 〈転入〉

児玉 充司 安曇野市穂高中学校より

小林 裕介 中川村立中川中学校より

望月 省吾 長野市立広徳中学校より

### 〈転出〉

田中 幸紀 長野市立三陽中学校へ

渡邊千鶴子 安曇野市立穂高西中学校へ

峯村 学 安曇野市立穂高西中学校へ

## 区長

(数字は世帯数)

(四月一日現在)

中町	上町	上町	北山	坊平	根尾	天王	叶里高畑	矢倉	下井堀東	下井堀西	野口	女淵砂原
寺沢清広	西沢清	葦沢時夫	峰田敏樹	宮沢強	藤原宗功	窪田行幸	桐山三郎	平田吉泰	塚田重次	峯村忠雄	町田泰雄	木藤岡忠
46	35	25	9	20	15	71	41	26	25	39	29	24

## 分館長

市野川	梶浦	宮本	本町	明治	中町	上町	西麻績	天里高畑	叶里高畑	矢倉	下井堀	野口	女淵砂原
久保田一雄	宮下孝司	桐山利光	小林剛	萬井範夫	白井孝夫	宮沢強	宮沢清	望月清	嶋田清永	嶋田勝	吉野富男	宮田雅夫	桐山睦

## 分館主事

丸山	上井堀	野田	中芝小東	和合下田	西之久保	桑山中央	市野川	梶浦	宮本	本町	明治	中町	上町	西麻績	天里高畑	叶里高畑	矢倉	下井堀	野口	女淵砂原	
細田衛	飯森政行	瀧澤政行	吉原正博	續麻紀由	塚原廣美	塚原好男	須藤正親	久保田隆祐	宮下博明	宮川貴博	峯村貴博	菅河原隆之	小澤正智	中村茂喜	塚原宗功	柳原宏吏	宮下純一	峯村賢治	吉野敏久	桐山欣也	
丸山	上井堀	野田	中芝小東	和合下田	西之久保	桑山中央	市野川	梶浦	宮本	本町	明治	中町	上町	西麻績	天里高畑	叶里高畑	矢倉	下井堀	野口	女淵砂原	
平田豪	白木和真	阿部光男	和栗剛	江森則光	塚原和恵	関崎賢一	柳澤博	柳澤博	柳澤博	柳澤博	柳澤博	柳澤博	柳澤博	柳澤博	柳澤博	柳澤博	柳澤博	柳澤博	柳澤博	柳澤博	柳澤博



▲麻績小学校新校長の伊藤尊夫先生



▲麻績小学校交通安全教室

## 消防団

団 長 續麻 紀由  
副 団 長 小山 芳道 下 田  
副 団 長 佐藤 佳彦 天 王  
副 団 長 明治町  
本 部 長 藤木 孝明27  
副 本 部 長 長浦 喬司  
副 本 部 長 飯森 英夫  
第 一 分 団 長 平田 浩一31  
副 分 団 長 飯森 誠一  
副 分 団 長 宮下 雅人  
第 二 分 団 長 滝澤 光21  
副 分 団 長 柳原 康成  
副 分 団 長 峯村 信也  
第 三 分 団 長 宮川 和司23  
副 分 団 長 宮下 達也  
副 分 団 長 宮下 友樹

ラッパ長 滝澤 知明  
副ラッパ長 吉野 浩昭  
女性消防団員 16

## 麻績小学校PTA

会 長 塚原 大輔  
副 会 長 丸山 知美 本 町

## 筑北中学校PTA

会 長 塚原 晴美  
副 会 長 吉野 敏久 野 田 沢

## 麻績保育園保護者会

会 長 清水 大 本 町  
副 会 長 白木舞風優 菅の沢

副 会 長 山崎 朋実 中 町  
会 計 伊藤 裕理 西之久保

## 地区育成会長

女 淵 砂原 町田 一行  
下 井 堀 藤澤 美月  
叶里高畑天王 小島 詩織

## 公民館関係

### 社会教育委員

### 兼公民館運営審議委員

塚原 利彦 議会代表  
白井 伸明 中学校長  
宮入 宜文 J A支所長  
塚原 茂樹  
民生児童委員代表  
宮尾 隆 商工会長  
久保田優子 市野川  
塚原 正樹 野田沢

### 〈新任〉

伊藤 尊夫 小学校長  
丸山 知美 小PTA代表

### 〈退任〉

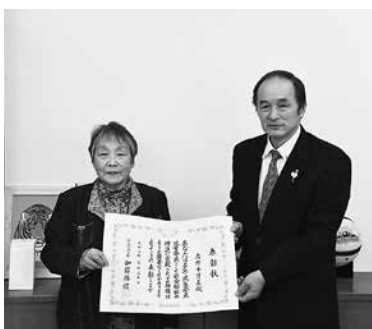
佐々木英明 小学校長  
渡辺 幸栄 小PTA代表

### スポーツ推進委員

柳原直穂美 叶里  
清水 深 明治町  
宮川 修 宮本  
加藤 梓介 天王

### 館報編集委員

久保田優子 市野川  
高野 羊子 高  
山田ひかり 本 町



▲受賞された高野木曾美さん

白木 和真 半在家  
※人事異動のページにつきましては、四月二十五日現在で確認できています。ご掲載しております。ご了承ください。  
高野木曾美さんが民生委員・児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰を受賞されました。  
高野木曾美さん(高)が、民生委員・児童委員の活動に対して贈られる厚生労働大臣特別表彰を受賞され、四月十三日に役場で伝達式が行われました。高野さんは民生委員を約十五年間勤められ、住民と福祉行政への橋渡し役としてご活躍いただきました。この度の受賞誠にありがとうございます。

# ドキドキワクワク 一年生



すまじゅうらたま  
うすいひつ  
もうりゆい  
やまもとちみつ  
いなかあひなこ  
おざわはると  
つおはらう つか

一学年担任 太田 喜博 先生  
校 長 伊藤 尊夫 先生

みやすしたゆいと  
いちのせがく  
たまりはるき  
わぐりなな  
かとう ななみ  
みざわはる  
まうしまゆい  
やまもとすんどう  
はらばやしかなた

※順不同



最近、昆虫食が話題になっている。きっかけは、二〇一三年に国際連合食糧農業機関が、世界の劇的な人口

増加により、近い将来起こり得る深刻な食糧危機に對しての対策案として、昆虫食を推奨し始めたことからだそう。牛や豚などの家畜を飼育するよりも環境への負荷が少なく、また昆虫は栄養価も高い。よって食糧危機の解決策として有用だと言う理由だ。これに賛同して、すでに日本でも昆虫の飼育、量を勧める企業が出てきて昆虫を使った食品も開発販売されている。長野でも、もともとイナゴや蜂の子などを食べてきた歴史や文化があるが、国連が勧めているのは食用コオロギだ。日本でもある自治体ではコオロギパウダーを使った給食が提供されたとのこと、賛否を呼んでいた。個人的には食糧危機が身近になるまでは、コオロギ食は遠慮したい。

# げんきいっぱい！キラキラの1ねんせい

## 元気通信!!

～今月の小・中学校～

### 麻績小学校

キラキラと瞳を輝かせて、十七人の一年生が小学校に入学しました。

入学式翌日には、教室に入ってくると「ランドセルはどこに置いたらいいですか」「連絡帳はどこに出したらいいですか」と自分で色々やっていこうと張り切っていました。



▲ドキドキ・ワクワクはじまるよ

学校に慣れるために、活科の学校探検で色々な教室へ入ってみました。子どもたちは興味津々で見回っていました。

教科の学習も少しずつ始まりました。ニコニコ笑顔で、なかよく、色んなことに頑張っているってほいほいと思えます。

### 筑北中学校

#### 入学式での決意

一年 黒岩 千隼

今日から私たちは中学生になりました。これから始まる中学校生活に対する期待と不安を抱きながら今日この日を迎えました。

思い返すと、先月まで私たちは小学校に通っていました。背中にランドセルを背負っていた私たちが、こうして制服を着て登校してきました。また、今までは私服で通学していましたが、制服を着て筑北中学校の一員となったことを感じています。

小学校と違い中学校では、



▲制服姿どうかしら？

勉強する科目がふえたり科目ごとに担当の先生がいたり、また勉強内容が難しくなり今までなかった定期テストもあつたり、いままでとはちがう環境に不安を感じています。しかし、それ以上に新しい出会いや生徒会活動、学校行事など楽しみも多くあると感じています。

これからの中学校生活は、勉強や部活動などに力いっぱい頑張っていきたいと思えます。どんな事も一生懸命やっている先輩方の良いところを取り入れて、これ

からの3年間楽しくそして悔いのないようきちんと生活をしていきたいです。

#### 生徒会入会にあたって

一年 中村 隼人

今日から私たちは中学校の生徒会に入会します。私はまだどの委員会に入るかわからないけれど、どこに入っても頑張りたいです。

そして中学校を生徒会活動を通してよりあげていきたいなと思います。

この一年生十三人全員で、先輩方と一緒に力をあわせて生徒会を頑張っていけます。



▲一年生を支える最強布陣

## 麻績御厨の鎌倉殿

(その四)

ふぢわらのうちと  
大吉原郷について

福島県いわき市飯野八幡宮に、永仁六(一二九八)年伊賀氏一族の女性が所有する麻績御厨内大吉原郷の二町歩あまりの田と、それを管理耕作する農家の養子「かくふん」(出家)を譲った史料が所蔵されている。

「ふぢわらのうち」(藤原の氏女(うじによ))については、伊賀頼泰・光貞・時盛との関係は定かではないが、麻績御厨新補地頭の妻女ではないかという説もある。「かくふん」が永井の大吉原郷の近くに住んでいたと仮定すれば、安養寺は北条氏と関係の深い塩田前山寺の末寺であり、大野田は北条氏ゆかりの地との説もあり伊賀氏とのかかわりも想像される。

永井村の慶安検地帳には「政領」という二町歩ほどの土地があり、伊賀氏の免地と推考される。

「大吉原」は、冠着駅の南で、元禄十一(二六九八)年の「永井村絵図下吟味帳」

明治九年の麻績・日向・坂井の各村誌に面積・地名・伝承等が記されている。

麻績神明宮・福満寺・桑山村中沢堂記・大吉原神社所蔵の金工四件・棟札三件の史料に「大吉原」の銘記が見られる。

福満寺の鰐口(万治元(二六五八)年)には、「信州筑摩郡柳出庄大吉原郷井堀而鑄之普光山福満寺現住尊林坊敬白」と刻まれている。

この地郷は、麻績御厨全域におよび、「大吉原郷」は「麻績御厨」の別称という説もある。

最も古い史料は、鎌倉時代永仁六(一二九六)年で、江戸時代安政元(一七八九)まで見られる。

## 福満寺日光月光菩薩立像について

○鎌倉時代最後の仏像

日光菩薩は元徳四(一一三三)年二月二日月光菩薩は正慶元(一一三三)年八月廿日造始の銘があり、北

条氏の年号が使われている。完成したのは翌年の二月ころと推定され、鎌倉幕府滅亡の三か月前である。

○仏師善光寺妙海について  
この仏師の造像した仏像は辰野町、朝日村、松本市波田、安曇野市明科、麻績村までの寺堂の九軀のみで善光寺をはじめ五市町村以外の県内、国内では発見されていない。

造像銘は、すべての仏像に「佛師善光寺住(侶僧)妙海」等と記している。善光寺の僧または仏師なのか、住所か、称号をブランドとしたのか、仏師妙海に関する資料は発見されていない。

造像の年代、理由、寄進者、施主、大旦那、勧進などが必ず記されている。九軀の造像年代は文保元(一一三七)年から正慶元(一一三三)年の十五年間で年令は三十三歳から四十八歳までで、福満寺の仏像が最後の作である。

○妙海像の特徴について  
衣を「ちり、ちり、ふり、ふり」にしわたたせ両眉を連ねるなどの作風が特徴で

鎌倉時代に流行した中国宗の影響が強い仏像だという。

○当郷地頭の名をはばかる  
造像の目的として「当郷安穩、興隆、仏法故也」とある。当郷地頭伊賀藤原時盛門の俗名が記されているのが当然であるが、檀那は「当寺別当僧榮秀」とある。

政治的事情により、銘文に地頭名を書くことを憚る必要があったと推考される。僧榮秀にかかわる史料は欠くが伊賀氏一族とも考えられる。

○伊賀氏一族の調伏祈禱について  
元享四(一二三四)年奈良般若寺の本尊を造立し、倒幕のための調伏祈禱する事件があり伊賀氏一族の「兼光」が関与したという説がある。日光月光菩薩立像の造立にあたり、銘文に

地頭名を書かなかった理由の一つと考えられる。

## 鎌倉往來の道について

鎌倉幕府が開かれると、領地の御家人が鎌倉へ番役・一般職務や物流のための往來の道を「鎌倉街道」・「鎌倉往還」・「鎌倉道」等と呼んだ。

麻績御厨の地頭伊賀氏往來の道は、茅野市の大門口か、佐久平から塩田北条氏の領地を経て上田原浦野に出て室賀峠を越えて安坂・麻績への道筋が想定されている。麻績から信越・北陸へは、聖峠を越えて、新町から糸魚川へと出る「早川道」が幕府が定めた直行する街道であったという。

次月号に続く  
飯森 忠幸



▲左 木造月光菩薩立像  
▲右 木造日光菩薩立像  
(いずれも国指定重要文化財福満寺所蔵)

# 本の森だより

おみ 図書館

図書館スタッフ  
おすすめ本の紹介

「かたあしだちよこの  
エルフ」



おのきがく 文・絵  
ポプラ社

アフリカの大自然の中で生きる動物の物語です。自分の命よりも仲間のことを大切に、命がけで勇敢に戦う片足ダチョウのエルフの姿に、考えさせられることがあります。

絵本ですが、大人の方にもぜひ読んでいただきたい一冊です。

「動物の見ている世界  
仕掛絵本図鑑」



ギョーム・デュブラ 著  
創元社

いっしょに暮らしている犬や猫たちの目がどんなふうに見えているか、考えたことはありませんか？この絵本は、動物の視界を楽しい仕掛けて見せてくれます。いろいろな動物の目を体験してみてください。

谷口ゆかり

「変な絵 あなたには、  
この絵の【謎】が、  
解けますか？」



雨穴 著  
双葉社

謎の仮面をかぶったウェブライター・雨穴さんの二作目。文章とともに出てく

るいくつかの絵。読み始めは何の絵なのか、そもそも意味があるのか…。読み進めていくうちに明らかになっていきますが、そのときのゾクゾク感がたまりません。

雨穴さんの作品は一作目も図書館にありますので、ぜひ読んでみてください。

塚原和香子(新スタッフ)

「銀河鉄道の父」



門井慶喜 著  
講談社

宮澤賢治は実はこんな人だったのか…。イメージが大きく変わります。親として極端な政次郎にどこか共感できる部分もあり、家族の深い愛情に包まれていたからこそ賢治の作品が生まれたのだと思います。時代背景や登場人物のそれぞれの感情が、わかりやすく描かれてるのも魅力です。

宮下温子

「東京バンドワゴン」

シリーズ十六巻 継続中



小路幸也 著  
集英社

東京、下町の古本屋「東京バンドワゴン」。営む堀田家は大家族。その家族が繰り広げる昔ながらの日本のホームドラマです。古本屋ならではの情報も織り込まれています。義理人情に熱い家族の成長を楽しんでください。

文庫版ですが、図書館に十六巻までそろえました。どうぞご利用ください。

山田ひかり

麻績小学校だより

年度当初の図書館の時間には、図書館の使い方のオリエンテーションを行っています。図書館を使う約束事等を確認した後、図書館クイズをやりました。

「おみ図書館のキャラクターの名前は？」絵は見たけど…。そこで、「麻績の特



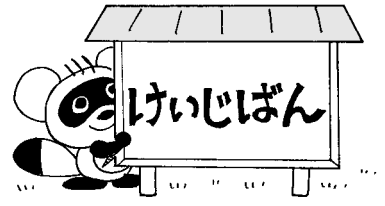
▲これわかるかな？ え～、知らないよ！

産物と言えど、「りんごちゃんを出すと、「りんごちゃんだ！ お米くんだ！」(正解は、かりんちゃん・じなしくん・はぜまいくん)。

どうやら名前までは意識していなかったようです。しかし、りんごが作られていることを知っていたり、はぜかけを経験していたりする子もいて、生活の中で学びを深めている子どもたちだなあと感じました。

みんなで そだてる  
4月のおみ図書館

3月貸し出し数	
貸出冊数一般	793冊
貸出冊数児童	393冊
来館者数一般	424人
来館者数児童	338人



**松本広域連合消防職員  
採用資格試験（上級）**

来年四月に採用予定の松本広域連合消防職員採用資格試験（上級）を次のとおり実施します。

**●受験資格**

平成七年四月二日から平成十四年四月一日までに生まれた人で、大学卒業程度の学力を有する人（日本国籍を有する人）

**●第一次試験**

（教養・適性・体力試験）

**①日程**

令和五年六月二十五日（日）

**②場所**

教養試験

松本市役所波田支所

（松本市波田四四一七一）

体力試験

松本市波田体育館

（松本市波田一〇〇九八一）

**●申込期間**

令和五年六月二日（金）から六月九日（金）まで**※必着**申込みについては、窓口持参または、郵送による申し込みができます。郵送の場合は、事故防止のため、必ず、簡易書留で送付してください。

**●試験案内・申込用紙**

松本広域連合及び松本広域消防局のホームページからダウンロードし、使用してください。

※郵送希望の方は、一四〇円切手を貼付し、送付先の住所・氏名を記載した角型二号の返信用封筒を同封のうえ、赤字で「試験案内希望」と明記してお早めに、次の宛先に請求してください。

**●請求先**

〒三九〇一四〇一

長野県松本市波田四四一

七番地一松本市役所波田支所四階

松本広域連合事務局総務課

電話 八七一五四六〇

※試験案内は松本広域連合及び松本広域消防局ホームページでもご覧いただけます。

松本広域連合ホームページは、

<http://www.m-kouiki.or.jp>

松本広域消防局ホームページは、

<http://www.m-kouiki119.jp/matsui/MatsuiServ>

**麻績消防署からの  
お知らせ**

令和五年六月四日（日）から六月十日（土）まで危険物安全週間が実施されます。

危険物の取り扱いについてもう一度再確認しましょう。

**令和五年度  
危険物安全週間推進標語**

「意志つなぐ  
連係プレーで  
事故防ぐ」

毎年、ホームタンク等からの流出事故が後を絶ちません。危険物の流出は、火災発生の危険があり、河川に流入すると水道水の取水や水田及び魚等に大きな影響を与える場合があります。

次の事を再確認し、灯油の流出事故や被害の拡大を防ぎましょう。

①ホームタンクから容器へ灯油を小分けする時は、絶対はその場を離れないで下さい。

②流出事故が発生した場合や河川等に油が流れている事を発見した場合は、速やかに消防署及び役場へ通報して下さい。

**地震に対する  
日ごろの備え**

災害は、いつ、どこで、どのように起こるか予想がつかみません。被害を最小限に抑えるためには、一人ひとりが、普段から災害に備えておく事が大切です。次の事を行いましょ。

①家具や食器棚等を固定し、また、ガラスの飛散防止措置をしましょう。

②ブロックやコンクリート等の塀は、倒れないように補強しましょう。

③消火器や住宅用火災警報器を設置し、使用しない電気器具は差込みプラグをコンセントから抜きま

しょう。

④非常持出品は、置く場所を決めて準備しましょう。

⑤家族で避難場所や避難経路を防災マップ等で確認し地域の危険度を確認しましょう。

⑥新聞等から防災に関する情報を収集しましょう。

⑦日頃から防災訓練に参加

**村のあこち**

お誕生おめでとう



葦澤 有ちゃん  
慶一・裕子（天王）

**ご冥福を祈る**

- |         |     |      |
|---------|-----|------|
| 木藤岡今朝五郎 | 91歳 | 砂原   |
| 林 慧     | 94歳 | 本町   |
| 白井 悦男   | 90歳 | 野口   |
| 柳原 治雄   | 86歳 | 叶草高畑 |